

# 案件に対する議員の態度

【各会派の名称と人数】  
自…自由民主党創政会 (10人) チ…チャレンジ調布21 (7人) 公…公明党 (5人)  
共…日本共産党 (4人) 元…元気派市民の会 (1人) 生…生活者ネットワーク (1人)

議案番号等	件名	結果	自	自	自	自	自	自	自	チ	チ	チ	チ	チ	公	公	公	公	共	共	共	元	生		
			田中久和	鈴木宗貴	鮎川有祐	伊藤学	狩野明彦	小林充夫	林明裕	元木勇	渡辺進一郎	川畑英樹	井上耕志	清水仁恵	宮本和実	小和市之	平野充	須山妙子	橋正俊	内藤美貴子	雨宮幸男	井橋匡利	岸本直子	武藤千里	大河巳渡子
<b>第4回定例会</b> <態度の分かれた市長提出議案>			○…賛成 ×…反対																						
94	平成27年度調布市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
101	調布市特定個人情報保護条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
102	調布市個人番号の利用に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
104	調布市個人情報保護条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
111	調布市税賦課徴収条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
122	調布市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>&lt;議員提出議案&gt;</b>			○…賛成 ×…反対																						
29	都市農地の保全と農業振興の推進に関する意見書提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
30	ブラックバイト根絶のための的確な対策を求める意見書提出について	否決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
31	歯科衛生士不足解消のため返済免除制度のある「東京都修学資金貸与制度」の実現を求める意見書提出について	否決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
32	地方大学の機能強化を求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	ブラッドパッチ療法の保険適用及び脳脊髄液減少症の治療推進を求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	夜間中学の整備と拡充を求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	マイナンバー制度の円滑な運営に係る財源確保等自治体の負担軽減を求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>&lt;満場一致で可決した市長提出議案&gt;</b>																									
95	平成27年度調布市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	110	調布市国際交流基金条例の一部を改正する条例																						
96	平成27年度調布市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	112~114	市道路線の一部廃止について																						
97	平成27年度調布市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	115	東京都市公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び東京都市公平委員会共同設置規約の変更について																						
98	平成27年度調布市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)																								
99	調布市審議会等の会議の公開に関する条例	116	人権擁護委員の候補者の推薦について(井堀 哲氏)																						
100	調布市行政不服審査会条例	117	人権擁護委員の候補者の推薦について(狩集 英昭氏)																						
103	調布市農業委員会委員定数条例	118	平成27年度調布市一般会計補正予算(第3号)																						
105	調布市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一部を改正する条例	119	調布市小型航空機墜落事故による生活再建支援資金貸付条例																						
106	調布市情報公開条例の一部を改正する条例	120	調布市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例																						
107	調布市職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の一部を改正する条例	121	調布市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例																						
108	調布市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例																								
109	調布市立学校学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例																								

議案番号等	件名	結果	自	自	自	自	自	自	自	チ	チ	チ	チ	チ	公	公	公	公	共	共	共	元	生		
			田中久和	鈴木宗貴	鮎川有祐	伊藤学	狩野明彦	小林充夫	林明裕	元木勇	渡辺進一郎	川畑英樹	井上耕志	清水仁恵	宮本和実	小和市之	平野充	須山妙子	橋正俊	内藤美貴子	雨宮幸男	井橋匡利	岸本直子	武藤千里	大河巳渡子
<b>&lt;請願・陳情&gt;</b>			○…採択 □…趣旨採択 ×…不採択 △…継続審査																						
陳7	請願・陳情の提出者説明の改善を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳9	意見書提出にかかわる議員提出議案の本会議における審議方法の改善を求める陳情	趣旨採択	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
陳10	請願・陳情の提出者説明の時間延長を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳11	請願・陳情の提出者説明の場で、委員の方々と活発な議論ができることを求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳13	公立図書館における青少年の健全たる育成等を阻害する図書排除を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳14	有害図書の定義の広範化及び調布市立図書館取り扱い図書の規制の強化を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳15	調布市議会議場における市旗、都旗及び国旗の全ての掲揚等を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳16	調布市職員執務室の個室等の除去を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳17	安全保障関連2法(国際平和支援法、平和安全法制整備法)の廃止を求める意見書採択についての陳情 外 同趣旨の陳情 陳18・陳22・陳23・陳24・陳25・陳26・陳28・陳29・陳30・陳31・陳32・陳33・陳35・陳36・陳37・陳38・陳39・陳40・陳41・陳42・陳43・陳47・陳48	不採択	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
陳19	「現状の地方自治を憂う、調布市議会の意思表示の表明」を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
陳20	「予算特別委員会と決算特別委員会の設置」を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳21	「本会議、委員会の空気を穏やかなものにするために、慣例となっている議会の言い回し、言葉遣いを改めること」を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳27	飛田給駅西側路切の拡幅を求める陳情	採 択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳34	安保健法案についての再決議を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
陳44	議会運営委員会における請願・陳情審査のネット中継を求める陳情	趣旨採択	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
陳45	市道の維持保全業務を強化することを求める陳情	趣旨採択	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
陳46	平成26年12月~27年1月に実施した道路に関するアンケート調査の間5(その他意見)の回答の詳細を公表することを求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
●態度表(6・7面)内の「議」は議長で、議長は採決には加わりません。 ●全ての案件は、12月16日に議決しました。																									
<b>&lt;市長報告&gt;</b>																									
報18	専決処分の報告について(普通自動車の接触により物件に損害を与えた事故について、損害賠償額が決定したもの)																								
報19	専決処分の報告について(市が管理する樹木の枝の落下により物件に損害を与えた事故について、損害賠償額が決定したもの)																								
報20	専決処分の報告について(普通自動車の接触により物件に損害を与えた事故について、損害賠償額が決定したもの)																								
報21	専決処分の報告について(普通自動車の接触により物件に損害を与えた事故について、損害賠償額が決定したもの)																								

反 対 Ⅱ 元 気 派 市 民 の 会  
市長は、地方創生は地方との共存共栄の観点から日本全体の課題として取り組むとしている。この補助金を活用して、我がまのまち調布に推進事業の予算化について疑問。被災地に寄り添い、我がまの繁栄だけでなく、お互いに支え合っていくのが地方創生ではないか。反対。  
賛 成 Ⅱ チャレンジ調布21  
保育従事職員の処遇改善や保育ニーズへの対応、学童クラブ整備、特別支援教室の開設準備、「映画のまち調布」の推進、防災対策等適切な取り組みを評価。市内事業者の受注機会確保につながる公共建築物や道路の老朽化対策、無電柱化等、必要経費が適切に計上。健全な財政運営



第94号 平成27年度調布市一般会計補正予算(第2号)  
反 対 Ⅱ 元 気 派 市 民 の 会  
市長は、地方創生は地方との共存共栄の観点から日本全体の課題として取り組むとしている。この補助金を活用して、我がまのまち調布に推進事業の予算化について疑問。被災地に寄り添い、我がまの繁栄だけでなく、お互いに支え合っていくのが地方創生ではないか。反対。  
賛 成 Ⅱ チャレンジ調布21  
保育従事職員の処遇改善や保育ニーズへの対応、学童クラブ整備、特別支援教室の開設準備、「映画のまち調布」の推進、防災対策等適切な取り組みを評価。市内事業者の受注機会確保につながる公共建築物や道路の老朽化対策、無電柱化等、必要経費が適切に計上。健全な財政運営

反 対 Ⅱ 日 本 共 産 党  
理由の第1は特別報酬等審議会に諮られていない。第2は、議員の期末手当が職員のみで、勤勉手当の算定の例によること。第3は現在の社会経済状況のもとでの引き上げは疑問。経済動向のマイナスの状態が続く中、議員の期末手当を上げることに賛成。反対。  
賛 成 Ⅱ 公 明 党  
本補正予算の歳出では、保育人材の確保や学童クラブ新設等の子ども・子育て支援や、路面下空洞化調査等、安全・安心事業の実施を評価。また、オリンピック・パラリンピックを見据えた整備予算も計上。歳入では、国・都の補助金の最大限の確保に努め、適切に計上。今後も、健全な財政運営を要望。賛成。

反 対 Ⅱ 生 活 者 ネットワーク  
マイナンバー制度は、個人情報漏失の損害や、プライバシーの侵害が懸念される。しかし、政府は今後も医療・証券分野等への利用を拡大する見通しだが、連携がふえるほど、情報漏えいの危険性は増す。マイナンバーカードの交付時にはパスワードが必要であり、御高齢の方など  
反 対 Ⅱ 日 本 共 産 党  
これら4件の議案はいずれも個人番号法を根拠として制定・改正される条例。第102号は氏名住所などの特定個人情報の市役所内での庁内連携に係る条例制定。個人番号の利用は税制、社会保障・防災に限るとされるが、個人番号法第3条では税制その他の分野に、と明確にうたっている。将来的に3分野以外への適用拡大が懸念され、国民にとつてはリスクが大き過ぎる。個人番号法に基づく第102号と、個人情報取り扱いに係る2条例に反対。第111号は納税者の申請による換領猶予など評価面もあるが、個人番号導入という点は認めることができないうため反対。  
反 対 Ⅱ 生 活 者 ネットワーク  
マイナンバー制度は、個人情報漏失の損害や、プライバシーの侵害が懸念される。しかし、政府は今後も医療・証券分野等への利用を拡大する見通しだが、連携がふえるほど、情報漏えいの危険性は増す。マイナンバーカードの交付時にはパスワードが必要であり、御高齢の方など  
反 対 Ⅱ 日 本 共 産 党  
これら4件の議案はいずれも個人番号法を根拠として制定・改正される条例。第102号は氏名住所などの特定個人情報の市役所内での庁内連携に係る条例制定。個人番号の利用は税制、社会保障・防災に限るとされるが、個人番号法第3条では税制その他の分野に、と明確にうたっている。将来的に3分野以外への適用拡大が懸念され、国民にとつてはリスクが大き過ぎる。個人番号法に基づく第102号と、個人情報取り扱いに係る2条例に反対。第111号は納税者の申請による換領猶予など評価面もあるが、個人番号導入という点は認めることができないうため反対。  
反 対 Ⅱ 生 活 者 ネットワーク  
マイナンバー制度は、個人情報漏失の損害や、プライバシーの侵害が懸念される。しかし、政府は今後も医療・証券分野等への利用を拡大する見通しだが、連携がふえるほど、情報漏えいの危険性は増す。マイナンバーカードの交付時にはパスワードが必要であり、御高齢の方など

反 対 Ⅱ 日 本 共 産 党  
これら4件の議案はいずれも個人番号法を根拠として制定・改正される条例。第102号は氏名住所などの特定個人情報の市役所内での庁内連携に係る条例制定。個人番号の利用は税制、社会保障・防災に限るとされるが、個人番号法第3条では税制その他の分野に、と明確にうたっている。将来的に3分野以外への適用拡大が懸念され、国民にとつてはリスクが大き過ぎる。個人番号法に基づく第102号と、個人情報取り扱いに係る2条例に反対。第111号は納税者の申請による換領猶予など評価面もあるが、個人番号導入という点は認めることができないうため反対。  
反 対 Ⅱ 生 活 者 ネットワーク  
マイナンバー制度は、個人情報漏失の損害や、プライバシーの侵害が懸念される。しかし、政府は今後も医療・証券分野等への利用を拡大する見通しだが、連携がふえるほど、情報漏えいの危険性は増す。マイナンバーカードの交付時にはパスワードが必要であり、御高齢の方など

**市長提出議案に対する 討 論**  
採決の結果、それぞれ起立多数で可決しました。

●「年」及び「年度」については「平成」を表記していません。

●「年」及び「年度」については「平成」を表記していません。